

● 旧執行部系 全学連通路公設 リ 分裂を主導するの軍事幹部(外)、六項目
要求・主導する該公設置・改組案をもととして、
議会大衆団交実現ノ我方の斗いの前進と、
文自斗の七項目(条件)用意書に付する
評議会の無回答

リ 拒否に怒火をもつて抗議せよ！

文自斗に結集する全ての当方学友諸君／本日、文
学生大会の遵义と任みを並べると共に、当方学友諸
君の總結集を呼びかける。

ヘ七項目要求に学友の総意を結集せよ！

我々は六月スト突入以来、五項目の二口一トクを
掲げてきし、(①六二口調査ヒ計上繪圖、②四口委
解散、③五一口決定幹部、④琉波移転阻止、⑤力幹
議会大衆団交実現ノ我方の斗いの前進と、それに付
する当方の收拾策と、それに付する七項目に我
々の戦略目標を設定し、(⑥20調査ヒ計上繪圖、
⑦四口委即時解散、⑧6土地確保決定幹部、⑨琉波
移転全般自殺預レリ移転拒否宣言、⑩本幹拒避列
⑪以上を大衆団交の場で文書で確約し、評議会教
授監督責任をとれ！

6.10決定幹部の上に更に、(28文教授公、五節諒雨調
査案の撤回、琉波移転拒否宣言、研究学園都市への
非暴力声明を獲得し、我々の移転全般自殺問題の内
対を固めといがたければならぬ。又六月間に不毛
な移転審議を繰り返してきて評議会、教授会に別レ
その責任を厳しく追求していくことが必要であろう
それは単純に譲位、首がすげかえ等と果されるもの
ではなし、
大衆運動としての琉波移転阻止斗争の、その只中
から抽出されこじて、この七項目要求を学生大会の大
衆的確認とする、正にそのことが本学生大会の主
要な任ムである。既に六月文自当總会にあり之は
庄重的に採決されこじる。そして、分離投票率記録
出セの切り崩しとも跡ねの口こいくところの、越冬
をも含む階級による斗いの展開を確認する大會である
ヘ旧執行部系研全學連・連絡公設ヒ分裂分子の「六
項目要求協議会設置」路線の壊滅性へ

全學斗文自斗のこの正しい要求項目に刃し、右記
の諸君より混乱しに反対が投げかけられこじる。彼
らが云う「早期解決」は、斗いの現在の局面へ後
退して換象した主觀的願望の表白であり、学友を欺
くを機発した主觀的願望の表白であり、学友を欺

きつつ彼らの路線に引き寄せんとする策動に過ぎ
ないことを亦然としているが、驚いたことに彼らは
の「早期解決」をもって文自斗事し扇に到達した
としているのである。我々は早急に短期か長期かと
いう思考を有するものを曰ひ、それ曰明らかに七
項目要求をめぐる当方の進展、その間の力関係の中
でのみ考えられれば可なり。彼らの如く「斗い」は
最終的見面ビ、敵口ヨリます直にいつめられている
といふるうる主觀的活動分析をして学友を嫌いに
いくるうる態度は我々のところにさものでは無い。に
いがれども、彼らが何時「早期解決」を叫ぶかとい
いは、それは山羊から逃れたかなりの学友の懸念
気分といふるものに來、切りつづ彼らへゲモニーを
回復してゆこうとする余りにも醜い举动のだと思
言しそう。彼らの「六項目要求公設置」の語りは何
が？彼らはどの六項目をもつて一日相見七項目ヒ
リテ革命前である言葉と稱してゐるわけだが、オ
議会ヒ というものがどうりうものであるのか？それ
は我々は10日にて及ぶパリワードストの申さ絶えず
否定しことに既成の大学秩序があらしめに旧体制
を察し、それを話合いをするといふものので、
我々の今月までのパリワード斗争に正に唐木されよう
としているこの毎少なる枝は、手範キ民主主義の粹を
突破して我方の斗いの本質の政に、必ずや體目され
るものではあり。彼らが「協議会にあける」を強調し
くる文農教務公の收拾場に迎むするか否か／学友の
確い注視が以要である。